Course nur	nber	U-L	U-LAS20 10001 SB48									
	ele se 英語リーディング ER47 1T6 English Reading					name and d	ctor's , job title, epartment liation	Pa	Part-time Lecturer, YAMANAKA MISHIO			
Group La	Languages Field(C					(Classifi	Classification)					
Language of instruction Japanese					Old	group	Group C		Number of c	redits	2	
Number of weekly time blocks	1		Class sty			ninar (Foreign language) ace-to-face course)			Year/semesters		2024 • Second semester	
Days and periods	Tue.1		Targe	Target year 18		st year students		Eligible students		For all majors		
[Areas of skills]												

Academic Reading

[Overview and purpose of the course]

Michael Allen Fox, Home: A Very Short Introduction (New York: Oxford University Press, 2016)の購読を 基に、内容の要約、発表などを行い読解力を養う。更に、ディスカッションなどのアクティビティ を通じ、学術英語の基礎的運用能力の習得を目指す。

[Course objectives]

- ・学術英語の読解に必要な語彙力や要約技術を養う。
- ・授業中に様々なアクティビティを通じて読解力を深め、英語で論ずる力を身に着ける。

[Course schedule and contents)]

イントロダクション:講義に関する説明など

Chapter 1: The many faces of home

- 第2回 Chapter 1: The many faces of home
- 第3回 Chapter 2: The importance of place
- 第4回 Chapter 2: The importance of place
- 第5回 Chapter 3: Dwelling and dwellings
- 第6回 Chapter 3: Dwelling and dwellings
- 第7回 Chapter 4: Remembering, imagining, and other mindwork
- 第8回 Chapter 4: Remembering, imagining, and other mindwork
- 第9回 Chapter 5: People, objects, and identity
- 第10回 Chapter 5: People, objects, and identity
- 第11回 Chapter 6: Home politics
- 第12回 Chapter 6: Home politics
- 第13回 Chapter 7: Homelessness and uprootedness
- 第14回 Chapter 7: Homelessness and uprootedness
- 第15回 試験
- 第16回 フィードバック
- ・毎回授業のはじめに前週の復習を兼ねた簡単な単語テストを行う。
- ・受講生は学期中合計二回(予定)、上記計画に沿ったリーディング箇所の英文要約を提出する。 講義中提出された要約を基にディスカッションをすることもある。

Continue to 英語リーディング ER47(2)

英語リーディング ER47(2)

- ・講義計画は受講生の関心・能力などを考慮し適宜修正・変更を加える場合がある。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

授業への参加度:20%

課題(プレゼンテーション・要約):40%

単語テスト:10%

試験:30%

[Textbooks]

Michael Allen Fox Home: A Very Short Introduction (New York: Oxford University Press) ISBN: 9780198747239

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

- ・予習:毎週事前に該当箇所を読んでおくこと。翻訳はせず、小節やパラグラフなど適宜範囲を区 切り要点を把握、キーワードや印象に残った点をマージンに記しておく。メモは英語で書くことが 望ましい。
- ・要約(学期中1人につき2回を予定):予習でのメモを元に、トピック、論点、論拠などを英語でまとめる。1段落で要点だけを簡潔に書くように訓練する。フォーマットなど詳細は初回で説明する。
- ・プレゼンテーション(学期中1人につき2回を予定):担当グループは該当回の内容についてグループ発表を行う。発表の仕方など詳細は講義中に説明する。

単語テスト:

第2回#872214回目には、前週に提示されたリストを基に単語テストを行う。復習をしっかりとしておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

- ・講義中は積極的な参加を期待する。わからないことがあれば遠慮せず手を上げて質問をすること。
- ・インターネット、電子メール、パワーポイントなどの発表ツールが使えることが望ましい。
- ・止むを得ず欠席せざるを得ない場合、グループ発表に参加できない場合などは事前に必ず連絡・ 相談すること。特に、グループ発表担当回を無断欠席した者は大幅な減点の対象となる。